

(宛先)

厚生労働省医薬食品局食品安全部 基準審査課 残留農薬係 御中

FAX: 03-3501-4868 (基準審査課FAX)

Mail: kitao-souichirou@mhlw.go.jp (北尾 聡一郎 様)

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

電話 03(5253)1111 (内線2921)

03(3595)2341 (18時以降)

FAX 03-3501-4868 (基準審査課FAX)

Mail kitao-souichirou@mhlw.go.jp (北尾 聡一郎 様)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答票

平成 27年 1月 13日

平成27年1月20日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、
別紙のとおり回答する。

- ①食品中のアセタミプリドの残留基準の設定について
- ②食品中のアブラマイシンの残留基準の設定について
- ③食品中のガミスロマイシンの残留基準の設定について
- ④食品中のキザロホップエチル及びキザロホップPテフリルの残留基準の設定について
- ⑤食品中のクレソキシムメチルの残留基準の設定について
- ⑥食品中のピリフルキナゾンの残留基準の設定について
- ⑦食品中のマンデストロビンの残留基準の設定について
- ⑧食品中のメコナゾールの残留基準の設定について
- ⑨食品中のメロキシカムの残留基準の設定について

現 職 明治薬科大学

氏 名 永山敏廣

(別紙)

①食品中のアセタミプリドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)日本曹達株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成24年度

☐ 平成25年度

☐ 平成26年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む)

☐ 研究契約金

☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料

☐ 原稿執筆料

☐ 当該企業の株式

☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

②食品中のアプラマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)日本イーライ・リリー株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成24年度

☐ 平成25年度

☐ 平成26年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む)

☐ 研究契約金

☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料

☐ 原稿執筆料

☐ 当該企業の株式

☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

③食品中のガミスロマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)Meiji Seika ファルマ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成24年度

☐ 平成25年度

☐ 平成26年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む)

☐ 研究契約金

☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料

☐ 原稿執筆料

☐ 当該企業の株式

☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

④食品中のキザロホップエチル及びキザロホップPテフリルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) 日産化学工業株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
☐ 平成24年度	☐ 50万円以下
☐ 平成25年度	☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度	☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む)	☐ 研究契約金	☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬		
☐ 講演料	☐ 原稿執筆料	☐ 当該企業の株式
☐ その他()		

● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項	

⑤食品中のクレソキシムメチルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) BASFジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
☐ 平成24年度	☐ 50万円以下
☐ 平成25年度	☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度	☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む)	☐ 研究契約金	☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬		
☐ 講演料	☐ 原稿執筆料	☐ 当該企業の株式
☐ その他()		

● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項	

⑥食品中のピリフルキナゾンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) 日本農薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
☐ 平成24年度	☐ 50万円以下
☐ 平成25年度	☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度	☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む)	☐ 研究契約金	☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬		
☐ 講演料	☐ 原稿執筆料	☐ 当該企業の株式
☐ その他()		

● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項	

⑦食品中のマンデストロビンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)アグロ カネショウ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無☐ 有り☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成24年度

☐ 平成25年度

平成26年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む)

☐ 研究契約金

☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料

原稿執筆料

当該企業の株式

その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無：☐ 有り☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無：☐ 有り☒ 無し

特記事項

⑧食品中のメコナゾールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)株式会社クレハ

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無：☐ 有り☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成24年度

☐ 平成25年度

平成26年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む)

☐ 研究契約金

☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料

原稿執筆料

当該企業の株式

その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無：☐ 有り☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無：☐ 有り☒ 無し

特記事項

⑨食品中のメロキシカムの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)ベーリンガーインゲルハイム ジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無：☐ 有り☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成24年度

☐ 平成25年度

平成26年度

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む)

☐ 研究契約金

☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料

原稿執筆料

当該企業の株式

その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無：☐ 有り☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無：☐ 有り☒ 無し

特記事項

(宛先)

厚生労働省医薬食品局食品安全部 基準審査課 残留農薬係 宛

FAX: 03-3501-4868 (基準審査課FAX)

Mail: kitao-souichirou@mhlw.go.jp (北尾 聡一郎 宛)

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

電話 03(5253)1111 (内線2921)

03(3595)2341 (18時以降)

FAX 03-3501-4868 (基準審査課FAX)

Mail kitao-souichirou@mhlw.go.jp (北尾 聡一郎 宛)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答票

平成 27 年 / 月 13 日

平成27年1月20日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、
別紙のとおり回答する。

- ①食品中のアセタミプリドの残留基準の設定について
- ②食品中のアブラマイシンの残留基準の設定について
- ③食品中のガミスロマイシンの残留基準の設定について
- ④食品中のキザロホップエチル及びキザロホップテフリルの残留基準の設定について
- ⑤食品中のクレソキシムメチルの残留基準の設定について
- ⑥食品中のピリフルキナゾンの残留基準の設定について
- ⑦食品中のマンデストロピンの残留基準の設定について
- ⑧食品中のメコナゾールの残留基準の設定について
- ⑨食品中のメロキシカムの残留基準の設定について

現 職 国立医薬品食品衛生研究所食品部第一室長

氏 名 根本 了

(別紙)

①食品中のアセタミプリドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) 日本曹達株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
☐ 平成24年度	} ☐ 50万円以下 ☐ 50万円超～500万円以下 ☐ 500万円超
☐ 平成25年度	
☐ 平成26年度	
【受取額の内訳】 ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料 ☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 ☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式 ☐ その他()	
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項	

②食品中のアブラマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) 日本イーライ・リリー株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
☐ 平成24年度	} ☐ 50万円以下 ☐ 50万円超～500万円以下 ☐ 500万円超
☐ 平成25年度	
☐ 平成26年度	
【受取額の内訳】 ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料 ☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 ☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式 ☐ その他()	
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項	

③食品中のガミスロマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) Meiji Seika ファルマ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額
☐ 平成24年度	} ☐ 50万円以下 ☐ 50万円超～500万円以下 ☐ 500万円超
☐ 平成25年度	
☐ 平成26年度	
【受取額の内訳】 ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料 ☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 ☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式 ☐ その他()	
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項	

④食品中のキザロホップエチル及びキザロホップPテフリルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) 日産化学工業株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成24年度	} 当該年度における受取額
☐ 平成25年度	
☐ 平成26年度	

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑤食品中のクレソキシムメチルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) BASFジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成24年度	} 当該年度における受取額
☐ 平成25年度	
☐ 平成26年度	

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑥食品中のピリフルキナゾンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) 日本農薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成24年度	} 当該年度における受取額
☐ 平成25年度	
☐ 平成26年度	

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式

☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑦食品中のマンデストロピンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) アグロ カネショウ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業の株式
 その他() ☐

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: 有り 無し
 特記事項

⑧食品中のメコナゾールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) 株式会社クレハ

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業の株式
 その他() ☐

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: 有り 無し
 特記事項

⑨食品中のメロキシカムの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) ベーリンガーインゲルハイム ジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } 500万円超

【受取額の内訳】
☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業の株式
 その他() ☐

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: 有り 無し
 特記事項

(宛先)

厚生労働省医薬食品局食品安全部 基準審査課 残留農薬係 宛

FAX: 03-3501-4868 (基準審査課FAX)

Mail: kitao-souichirou@mhlw.go.jp (北尾 聡一郎 宛)

様

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

電話 03(5253)1111 (内線2921)

03(3595)2341 (18時以降)

FAX 03-3501-4868 (基準審査課FAX)

Mail kitao-souichirou@mhlw.go.jp (北尾 聡一郎 宛)

様

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答票

平成27年 / 月 / 日

平成27年1月20日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、
別紙のとおり回答する。

- ①食品中のアセタミプリドの残留基準の設定について
- ②食品中のアブラマイシンの残留基準の設定について
- ③食品中のガミスロマイシンの残留基準の設定について
- ④食品中のキザロホップエチル及びキザロホップPテフリルの残留基準の設定について
- ⑤食品中のクレソキシムメチルの残留基準の設定について
- ⑥食品中のピリフルキナゾンの残留基準の設定について
- ⑦食品中のマンデストロビンの残留基準の設定について
- ⑧食品中のメコナゾールの残留基準の設定について
- ⑨食品中のメロキシカムの残留基準の設定について

現職 (一社)日本植物防疫協会 技術顧問

氏名 宮井 俊一

(別紙)

①食品中のアセタミプリドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) 日本曹達株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
当該年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

②食品中のアプラマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) 日本イーライ・リリー株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
当該年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

③食品中のガミスロマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) Meiji Seika ファルマ株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
当該年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } ☐ 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

④食品中のキザロホップエチル及びキザロホップPテフリルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) 日産化学工業株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成24年度
☐ 平成25年度
☐ 平成26年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑤食品中のクレソキシムメチルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) BASFジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成24年度
☐ 平成25年度
☐ 平成26年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑥食品中のピリフルキナゾンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) 日本農薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成24年度
☐ 平成25年度
☐ 平成26年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

企業名(申請企業等)アグロ カネショウ株式会社

- #### ⑧食品中のメコナゾールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)株式会社クレハ

- #### ⑨食品中のメロキシカムの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)ベーリンガーインゲルハイム ジャパン株式会社

- 寄附金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成24年度 ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 ☐ 50万円超～500万円以下
平成26年度 500万円超
- 【受取額の内訳】
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
その他() ☐
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: 有り 無し
特記事項

(宛先)

厚生労働省医薬食品局食品安全部 基準審査課 残留農薬係 宛

FAX: 03-3501-4868 (基準審査課FAX)

Mail: kitao-souichirou@mhlw.go.jp (北尾 聡一郎 宛)

様

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

電話 03(5253)1111 (内線2921)

03(3595)2341 (18時以降)

FAX 03-3501-4868 (基準審査課FAX)

Mail kitao-souichirou@mhlw.go.jp (北尾 聡一郎 宛)

様

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答票

平成27年1月13日

平成27年1月20日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会
以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、
別紙のとおり回答する。

- ①食品中のアセタミプリドの残留基準の設定について
- ②食品中のアブラマイシンの残留基準の設定について
- ③食品中のガミスロマイシンの残留基準の設定について
- ④食品中のキザロホップエチル及びキザロホップPテフリルの残留基準の設定について
- ⑤食品中のクレソキシムメチルの残留基準の設定について
- ⑥食品中のピリフルキナゾンの残留基準の設定について
- ⑦食品中のマンデストロピンの残留基準の設定について
- ⑧食品中のメコナゾールの残留基準の設定について
- ⑨食品中のメロキシカムの残留基準の設定について

現職

氏名

日本生協連

山内日月子

1/4

(別紙)

①食品中のアセタミプリドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) 日本曹達株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

当該年度における受取額

☐ 平成24年度☐ 50万円以下☐ 平成25年度☐ 50万円超～500万円以下☐ 平成26年度☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄付金(奨学寄付金含む)☐ 研究契約金☐ コンサルタント料・指導料☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬☐ 講演料☐ 原稿執筆料☐ 当該企業の株式☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

②食品中のアブラマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) 日本イーライ・リリー株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

当該年度における受取額

☐ 平成24年度☐ 50万円以下☐ 平成25年度☐ 50万円超～500万円以下☐ 平成26年度☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄付金(奨学寄付金含む)☐ 研究契約金☐ コンサルタント料・指導料☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬☐ 講演料☐ 原稿執筆料☐ 当該企業の株式☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

③食品中のガミスロマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) Meiji Seika ファルマ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

当該年度における受取額

☐ 平成24年度☐ 50万円以下☐ 平成25年度☐ 50万円超～500万円以下☐ 平成26年度☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄付金(奨学寄付金含む)☐ 研究契約金☐ コンサルタント料・指導料☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬☐ 講演料☐ 原稿執筆料☐ 当該企業の株式☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

2/4

④食品中のキザロホップエチル及びキザロホップテフリルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)日産化学工業株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金を受け取った年度

- ☐ 平成24年度
☐ 平成25年度
☐ 平成26年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑤食品中のクレソキシムメチルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)BASFジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金を受け取った年度

- ☐ 平成24年度
☐ 平成25年度
☐ 平成26年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑥食品中のピリフルキナゾンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)日本農薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金を受け取った年度

- ☐ 平成24年度
☐ 平成25年度
☐ 平成26年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

3/4

⑦食品中のマンデストロピンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) アグロ カネショウ株式会社 ☐ ☒

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金を受け取った年度

☐ 平成24年度 } 当該年度における受取額

☐ 平成25年度 } ☐ 50万円以下

☐ 平成26年度 } ☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】 ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 寄附金(奨学寄附金含む) ☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業の株式

その他() ☐

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑧食品中のメコナゾールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) 株式会社クレハ ☐ ☒

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金を受け取った年度

☐ 平成24年度 } 当該年度における受取額

☐ 平成25年度 } ☐ 50万円以下

☐ 平成26年度 } ☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】 ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 寄附金(奨学寄附金含む) ☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業の株式

その他() ☐

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑨食品中のメロキシカムの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) ペーリンガーインゲルハイム ジャパン株式会社 ☐ ☒

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金を受け取った年度

☐ 平成24年度 } 当該年度における受取額

☐ 平成25年度 } ☐ 50万円以下

☐ 平成26年度 } ☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】 ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料

☐ 寄附金(奨学寄附金含む) ☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業の株式

その他() ☐

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

4/4

(宛先)

厚生労働省医薬食品局食品安全部 基準審査課 残留農薬係 御中

FAX: 03-3501-4868 (基準審査課FAX)

Mail: kitao-souichirou@mhlw.go.jp (北尾 聡一郎 様)

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

電話 03(5253)1111 (内線2921)

03(3595)2341 (18時以降)

FAX 03-3501-4868 (基準審査課FAX)

Mail kitao-souichirou@mhlw.go.jp (北尾 聡一郎 宛)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答票

平成 年 月 日

平成27年1月20日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、
別紙のとおり回答する。

- ①食品中のアセタミプリドの残留基準の設定について
- ②食品中のアプラマイシンの残留基準の設定について
- ③食品中のガミスロマイシンの残留基準の設定について
- ④食品中のキザロホップエチル及びキザロホップPテフリルの残留基準の設定について
- ⑤食品中のクレソキシムメチルの残留基準の設定について
- ⑥食品中のピリフルキナゾンの残留基準の設定について
- ⑦食品中のマンデストロピンの残留基準の設定について
- ⑧食品中のメコナゾールの残留基準の設定について
- ⑨食品中のメロキシカムの残留基準の設定について

現 職 大阪市立大学大学院生活科学研究科

氏 名 由田克士

(別紙)

①食品中のアセタミプリドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)日本曹達株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

②食品中のアブラマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)日本イーライ・リリー株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

③食品中のガミスロマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)Meiji Seika ファルマ株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

④食品中のキザロホップエチル及びキザロホップPテフリルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)日産化学工業株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無:	☐ 有り	☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額		
☐ 平成24年度	☐ 50万円以下		
☐ 平成25年度	☐ 50万円超～500万円以下		
☐ 平成26年度	☐ 500万円超		
【受取額の内訳】			
☐ 寄付金(奨学寄付金含む)	☐ 研究契約金	☐ コンサルタント料・指導料	
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬			
☐ 講演料	☐ 原稿執筆料	☐ 当該企業の株式	
☐ その他()			
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無:	☐ 有り	☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無:	☐ 有り	☒ 無し
特記事項			

⑤食品中のクレソキシムメチルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)BASFジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無:	☐ 有り	☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額		
☐ 平成24年度	☐ 50万円以下		
☐ 平成25年度	☐ 50万円超～500万円以下		
☐ 平成26年度	☐ 500万円超		
【受取額の内訳】			
☐ 寄付金(奨学寄付金含む)	☐ 研究契約金	☐ コンサルタント料・指導料	
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬			
☐ 講演料	☐ 原稿執筆料	☐ 当該企業の株式	
☐ その他()			
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無:	☐ 有り	☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無:	☐ 有り	☒ 無し
特記事項			

⑥食品中のピリフルキナゾンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)日本農薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額	→ 受取の有無:	☐ 有り	☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額		
☐ 平成24年度	☐ 50万円以下		
☐ 平成25年度	☐ 50万円超～500万円以下		
☐ 平成26年度	☐ 500万円超		
【受取額の内訳】			
☐ 寄付金(奨学寄付金含む)	☐ 研究契約金	☐ コンサルタント料・指導料	
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬			
☐ 講演料	☐ 原稿執筆料	☐ 当該企業の株式	
☐ その他()			
● 申請資料等の作成に密接に関与	→ 該当の有無:	☐ 有り	☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係	→ 該当の有無:	☐ 有り	☒ 無し
特記事項			

⑦食品中のマンデストロビンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) アグロ カネショウ株式会社 ☐ ☒

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } 500万円超

【受取額の内訳】 ☐ ☐ ☐

☐ 寄付金(奨学寄付金含む) 研究契約金 コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業の株式
 その他() ☐

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑧食品中のメコナゾールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) 株式会社クレハ ☐ ☒

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } 500万円超

【受取額の内訳】 ☐ ☐ ☐

☐ 寄付金(奨学寄付金含む) 研究契約金 コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業の株式
 その他() ☐

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

⑨食品中のメロキシカムの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) ベーリンガーインゲルハイム ジャパン株式会社 ☐ ☒

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } 500万円超

【受取額の内訳】 ☐ ☐ ☐

☐ 寄付金(奨学寄付金含む) 研究契約金 コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業の株式
 その他() ☐

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 特記事項

(宛 先)

厚生労働省医薬食品局食品安全部 基準審査課 残留農薬係 宛

FAX: 03-3501-4868 (基準審査課FAX)

Mail: kitao-souichirou@mhlw.go.jp (北尾 聡一郎 宛)

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

電話 03(5253)1111 (内線2921)

03(3595)2341 (18時以降)

FAX 03-3501-4868 (基準審査課FAX)

Mail kitao-souichirou@mhlw.go.jp (北尾 聡一郎 宛)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答票

平成27年 1 月 13 日

平成27年1月20日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、
別紙のとおり回答する。

- ①食品中のアセタミプリドの残留基準の設定について
- ②食品中のアブラマイシンの残留基準の設定について
- ③食品中のガミスロマイシンの残留基準の設定について
- ④食品中のキザロホップエチル及びキザロホップPテフリルの残留基準の設定について
- ⑤食品中のクレソキシムメチルの残留基準の設定について
- ⑥食品中のピリフルキナゾンの残留基準の設定について
- ⑦食品中のマンデストロビンの残留基準の設定について
- ⑧食品中のメコナゾールの残留基準の設定について
- ⑨食品中のメロキシカムの残留基準の設定について

現 職

静岡県立大学薬学部

氏 名

吉成 浩一

①食品中のアセタミプリドの残留基準の設定について

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成24年度
☐ 平成25年度
☐ 平成26年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
当該年度における受取額
☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与
→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

企業名(申請企業等) 日本イーライ・リリー株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成24年度
☐ 平成25年度
☐ 平成26年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
当該年度における受取額

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与
→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係
→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

企業名(申請企業等) Meiji Seika ファルマ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成24年度

☐ 平成25年度

☐ 平成26年度

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

当該年度における受取額

☐ 50万円以下

☐ 50万円超～500万円以下

☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄附金(奨学寄付金含む)

☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬

☐ 講演料

☐ その他()

☐ 研究契約金

☐ コンサルタント料・指導料

☐ 原稿執筆料

☐ 当該企業の株式

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

④食品中のキザロホップエチル及びキザロホップPテフリルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) 日産化学工業株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成24年度
☐ 平成25年度
☐ 平成26年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑤食品中のクレソキシムメチルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) BASFジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成24年度
☐ 平成25年度
☐ 平成26年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑥食品中のピリフルキナゾンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) 日本農薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額

→ 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

- ☐ 平成24年度
☐ 平成25年度
☐ 平成26年度

当該年度における受取額

- ☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係

→ 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑦食品中のマンデストロビンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) アグロ カネショウ株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } 500万円超

【受取額の内訳】 ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業の株式
 その他() ☐

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: 有り 無し
 特記事項

⑧食品中のメコナゾールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) 株式会社クレハ

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } 500万円超

【受取額の内訳】 ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業の株式
 その他() ☐

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: 有り 無し
 特記事項

⑨食品中のメロキシカムの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) ベーリンガーインゲルハイム ジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } 500万円超

【受取額の内訳】 ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 寄附金(奨学寄付金含む) ☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業の株式
 その他() ☐

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: 有り 無し
 特記事項

(宛先)

厚生労働省医薬食品局食品安全部 基準審査課 残留農薬係 宛

FAX: 03-3501-4868 (基準審査課FAX)

Mail: kitao-souichirou@mhlw.go.jp (北尾 聡一郎 宛)

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

電話 03(5253)1111 (内線2921)

03(3595)2341 (18時以降)

FAX 03-3501-4868 (基準審査課FAX)

Mail kitao-souichirou@mhlw.go.jp (北尾 聡一郎 宛)

寄付金・契約金等受取(割当て)額等回答票

平成 年 月 日

平成27年1月20日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

以下の申請に係る企業からの寄付金・契約金等の受取(割当て)額等について、
別紙のとおり回答する。

- ①食品中のアセタミプリドの残留基準の設定について
- ②食品中のアプラマイシンの残留基準の設定について
- ③食品中のガミスロマイシンの残留基準の設定について
- ④食品中のキザロホップエチル及びキザロホップPテフリルの残留基準の設定について
- ⑤食品中のクレソキシムメチルの残留基準の設定について
- ⑥食品中のピリフルキナゾンの残留基準の設定について
- ⑦食品中のマンデストロピンの残留基準の設定について
- ⑧食品中のメコナゾールの残留基準の設定について
- ⑨食品中のメロキシカムの残留基準の設定について

現 職 大阪市立大学大学院 教授

氏 名 鰐淵 英機

(別紙)

①食品中のアセタミプリドの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)日本曹達株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

②食品中のアブラマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)日本イーライ・リリー株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

③食品中のガミスロマイシンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)Meiji Seika ファルマ株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
☐ 平成26年度 } ☐ 500万円超

【受取額の内訳】

- ☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
特記事項

④食品中のキザロホップエチル及びキザロホップPテフリルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)日産化学工業株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成24年度	} 当該年度における受取額
☐ 平成25年度	
☐ 平成26年度	

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑤食品中のクレソキシムメチルの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)BASFジャパン株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成24年度	} 当該年度における受取額
☐ 平成25年度	
☐ 平成26年度	

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑥食品中のピリフルキナゾンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等)日本農薬株式会社

● 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し

受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度

☐ 平成24年度	} 当該年度における受取額
☐ 平成25年度	
☐ 平成26年度	

☐ 50万円以下
☐ 50万円超～500万円以下
☐ 500万円超

【受取額の内訳】

☐ 寄付金(奨学寄付金含む) ☐ 研究契約金 ☐ コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 ☐ 原稿執筆料 ☐ 当該企業の株式
☐ その他()

● 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し

特記事項

⑦食品中のマンデストロビンの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) アグロ カネショウ株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
 平成26年度 } 500万円超
- 【受取額の内訳】 ☐ ☐ ☐
☐ 寄付金(奨学寄付金含む) 研究契約金 コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業の株式
 その他() ☐
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: 有り 無し
 特記事項

⑧食品中のメコナゾールの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) 株式会社クレハ

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
 平成26年度 } 500万円超
- 【受取額の内訳】 ☐ ☐ ☐
☐ 寄付金(奨学寄付金含む) 研究契約金 コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業の株式
 その他() ☐
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: 有り 無し
 特記事項

⑨食品中のメロキシカムの残留基準の設定について

企業名(申請企業等) ベーリンガーインゲルハイム ジャパン株式会社

- 寄付金・契約金等の受取(割当て)額 → 受取の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 受取有りの場合、最も多い寄付金・契約金等を受け取った年度 当年度における受取額
☐ 平成24年度 } ☐ 50万円以下
☐ 平成25年度 } ☐ 50万円超～500万円以下
 平成26年度 } 500万円超
- 【受取額の内訳】 ☐ ☐ ☐
☐ 寄付金(奨学寄付金含む) 研究契約金 コンサルタント料・指導料
☐ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
☐ 講演料 原稿執筆料 当該企業の株式
 その他() ☐
- 申請資料等の作成に密接に関与 → 該当の有無: ☐ 有り ☒ 無し
 ● 審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係 → 該当の有無: 有り 無し
 特記事項